

GAZOO Racing Rally Challenge2021 第4戦 報告書

大会名: Rd.4 吉野ヶ里
開催日: 2021年6月20日
開催地: 佐賀県吉野ヶ里
順位: C-2クラス2位
参加台数: 40台
路面状況: ドライ
ドライバー: みなびよ
コ・ドライバー: 石垣 晴恵
ゼッケン: 111号



エントリー名: N愛知DLEMCLDヴィッツ

タイム: SS1 : 5'33"4
 SS2 : 4'53"1
 SS3 : 5'11"1
 SS4 : 4'49"9
 トータル : 20'27"5

目標: シリーズ3位内入賞



【レッキ】

ヴィッツラリーなのに先日いただいたヤリスのTシャツで参戦です。昨日神奈川にいたのに、昼には佐賀にいて。今佐賀にいるのに、夜中には神奈川…。しかも自走で、ほぼ一人運転です。まだまだ元気な証拠です。111号車 素敵なゼッケンで今日も一日頑張ります。



【SS1】

凄く忙しいコースで、左右に曲がるまさに山道コースです。うまくリズムがつけず指示が頭に入らない、タイミング? 何? いつもぱぱっと入るのにコドラの声が聞こえない様な感じになり、音量や指示は出ているのに、道がわからず、目視で走りました。かなりやばいです。全然頭に入ってこなくて集中力が切れまくり。暑さにやられたのか、ピンとこない感じでレースみたいにくまく車を操れません。



【SS2】

こちらは比較的高速コーナー、去年の逆走です。昨年悪くないタイムを出したコース



だし、早くもSS1で1位とかなりタイムが離れてしまった為、ここでしっかり走って頭に入れないと思ひ、聞こえない原因を考えましたが、コドラがおそらくいつも切る所と違う言い方、(今までは、「右2」、「直ぐ左3」という指示出しでしたが今日のコドラは「右2すぐ」、「左3すぐ」と、すぐしか聞こえず次何ですか?となっていました)そのためどこに進めばいいか分かりにくいのかなと思ひ。思い切って指示出しを急遽変えてもらう様にお願ひしました。そしてそれが大正解。今度は頭に入ってきた為、やり方は成功。ただコドラが今までの出し方と違うことを要求された為、タイミングが合わなかったり何度もロストもありましたが、なんとかすぐ復帰もできた為、方向性はあってきましたが、下りの高速。守りすぎたのか無難な走りになり、手応えは掴めず。



【SS3】

Eクラスの関東ドライバーの天野選手、細谷選手、更には同じクラスや、86で参戦のADVICS選手に走りをそれぞれ聞き、1本目と違う走りに変えることと、指示出しもSS2の様に、更にロストすると危ない為、よりシンプルに変更、集中して走行することにしました。森の中で日向日陰で見えにくく、周りが暑くてタイムが落ちる中、なんと22秒縮めることが出来ました。1本目どれだけ悪かったんだよ…。

【SS4】

ラストは焦らず無理せず壊さず集中、下りなので突っ込みすぎにならない様に、気をつけながら走りました。ノートがロストする時もありましたが、次から次へとハイスピードで曲がる為、手応えが全然ない。結果4秒短縮することができました。しかし昨年はトップ3台デットヒートする中で、最後まで誰が勝つかとワイワイしながら走りましたが、今日は惨敗です。追いかけるのが精一杯、昨年のリバースのため昨年は上りでしたが。下りはまだまだ苦手ですね。ミニサーキットやジムカーナでは負けないので、山道が遅いという致命傷。ラリーも速くなれる様に頑張ります。



コロナで大変な中無事開催していただきました。主催者や関係者の皆様、遠方から荷物を減らしてきた中、テントをご一緒させて頂いたり、みなびよさんと声をかけてくれたり、リエゾンで手を振ってくれた地元の皆様、本当にありがとうございました。そして本当に土日休みだけで九州往復できました。



最後になりましたが、いつも支援して頂いております(順不同)、Lovedrive様、住友ゴム工業(株)様、ソフト99様、TRD様、有限会社アールエーシー様、ネットヨタ愛知県、EMCエンジニアリング様、クリスタルボディ横浜様、T. M. WORKS様、ブリッド株式会社様、株式会社アドヴィックス様、ふじよしだ振興財団様、リキテック様、SRファクトリー様、ペトロテック有限会社様、R' S DESIGN様、タイマー様、オートモデラーズカフェ様、原動機研究部様、現地、地元で応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。引き続き応援・ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

